

令和5年5月25日

公益社団法人神奈川県病院協会
会長 吉田 勝明 様

公益財団法人かながわ健康財団
がん対策推進本部
本部長 竹村 克

令和5年度がん征圧月間運動の後援について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当財団の運営につきましては、平素よりご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内でもがんによる死亡者数は増加の一途をたどっておりますが、例年9月に全国一斉に行われます「がん征圧月間運動」につきまして、当財団におきましても『安心を 明日につなぐ がん検診』のスローガンの下、別紙実施要領により実施したいと計画いたしております。

つきましては、本運動を全県的なものとし、多くの県民に呼びかけ、より一層意識の高揚を図るため、貴会のご後援をいただきたく、ご承認下さるようお願い申し上げます。

ご多忙中とは存じますが、ご後援の諾否につきまして、7月10日(月)までにご連絡下さいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご後援に伴う名義の使用についての印刷物は、次の物を計画しております。

記

がん征圧月間及びがん征圧月間ポスター 約5,700枚
掲示場所 神奈川県 市町村 保健所 医療機関等

問い合わせ先

〒231-0037

横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館内
公益財団法人かながわ健康財団 がん対策推進本部
(事務担当は、峯宇)

電話 045(243)6933 FAX 045(243)5032



令和5年度がん征圧月間運動実施要領

名 称	がん征圧月間運動
趣 旨	がんの死亡者が増え続け、特に肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん等が増加している。がんの予防には、禁煙など生活習慣の改善が重要で、さらにはがんの早期発見、早期治療、子どもへの正しい知識の普及は重要さを増している。がんに対する正しい知識と、がん検診受診率向上を広くアピールするため、9月の「がん征圧月間」を中心に、年間を通じ県下で運動を展開する。
実施機関	主催 公益財団法人 かながわ健康財団がん対策推進本部 公益社団法人 神奈川県医師会 後援依頼先(予定) 神奈川県 横浜市健康福祉局 川崎市 相模原市 横須賀市 藤沢市 神奈川県都市衛生行政協議会 神奈川県町村保健衛生連絡協議会 公益社団法人神奈川県病院協会 公益社団法人神奈川県歯科医師会 公益社団法人神奈川県薬剤師会 公益社団法人神奈川県看護協会 公益財団法人神奈川県予防医学協会 公益財団法人神奈川県結核予防会 一般財団法人神奈川県労働衛生福祉協会 健康保険組合連合会神奈川県連合会 tvk(テレビ神奈川) NHK横浜放送局 神奈川新聞社 朝日新聞横浜総局 読売新聞東京本社横浜支局 毎日新聞横浜支局 日本経済新聞社横浜支局 東京新聞横浜支局 ラジオ日本 FMヨコハマ
期 間	令和5年9月1日～9月30日(一部事業は年間を通じて実施)
スローガン	『安心を 明日につなぐ がん検診』 —日本対がん協会 入選スローガン—
重点目的	1. がんに関する正しい知識及び予防の徹底 2. 早期発見、早期治療の思想普及